

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1224 2020年3月12日発行

※ 次回発行日について、末尾にてお知らせいたします。
ご確認くださいませようお願い申し上げます。

安全性情報

Opioids の処方中止および治療期間の、米退役軍人における過量投与または自殺による死亡との関連性：観察評価

Associations between stopping prescriptions for opioids, length of opioid treatment, and overdose or suicide deaths in US veterans: observational evaluation

Elizabeth M Oliva (Veterans Affairs Office of Mental Health and Suicide Prevention, Menlo Park/USA) , ほか
BMJ (8236) m283/ (2020. 3. 7)

Sulfamethoxazole/Trimethoprim の静脈内投与を受けた小児における低ナトリウム血症：記述的レトロスペクティブレビュー

Hyponatremia With Intravenous Sulfamethoxazole/Trimethoprim in Children

Katy Stephens (University of Iowa Hospitals and Clinics, Iowa City/USA) , ほか
Ann. Pharmacother. 54 (4) 351-358/ (2020. 4)
sulfamethoxazole/trimethoprim の投与を受けた小児の約 1/3 が低ナトリウム血症を発現し、リスク因子として furosemide の併用などがあった。

Omeprazole に関連した両眼の前部および中間部ぶどう膜炎：1 症例の報告

Bilateral Anterior and Intermediate Uveitis Associated With Omeprazole

Amde Selassie Shifera (Johns Hopkins University School of Medicine, Baltimore,/USA)
Ann. Pharmacother. 54 (4) 397-399/ (2020. 4)

Medicines Safety Update (2020.2.27)

Australian Government:Department of Health/Therapeutic Goods Administration(TGA)

・ **ferric carboxymaltose と血中リン低値** : ferric carboxymaltose はオーストラリアにおいてブランド名 Ferinject として販売されている。ferric carboxymaltose は軽度の無症候性の一過性低リン酸血症を引き起こすことが知られている。また、ferric carboxymaltose は重度の症候性低リン酸血症のまれなリスクとも関連している。Ferinject の製品情報はこの使用上の注意に関する追加の詳細を含めるため、2019年に改訂された。豪 TGA の有害事象データベースには、ferric carboxymaltose による低リン酸血症の報告が 15 件存在する（本薬剤が唯一の被疑薬であった 14 件を含む）。iron polymaltose に関連した低リン酸血症の報告は 6 件であった。医療専門家は、症候性低リン酸血症が ferric carboxymaltose の使用に関連する既知のリスクであることを再度注意喚起されており、本薬剤を開始する前に患者のリスク因子を定期的に評価し、リスクのある患者を追跡するよう推奨されていることなどについて記載。

・ **fluoroquinolone 系抗生物質と有害事象（更新情報）** : 最近の疫学研究において、fluoroquinolone 系抗生物質の使用と大動脈瘤／解離との関連が示されている。fluoroquinolone 系抗生物質のすべての製品情報 (PI) は、特に高齢者における本リスクに関する使用上の注意を含めるため改訂されている。豪 TGA の調査において、これらの医薬品の PI を改訂し、潜在的有害事象の血糖異常 (dysglycaemia) および精神医学的副作用に関する使用上の注意をすべての製品に含めるべきであることも確認された。オーストラリアで販売されている fluoroquinolone 系抗生物質には、ciprofloxacin, norfloxacin, moxifloxacin が含まれることなどについて記載。

「JAPIC Pharma Report 海外医薬情報」速報の発行日に関するお知らせ

次回の発行日は **3月18日(水)** とさせていただきます。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch, PharmaCross などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館／文献複写サービスよりお申込みください。
(<http://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)